

2014年05月06日 11:20

香取市仁良の橘ふれあい公園で3日、恒例イベント「いきいき山田鯉(こい)のぼりまつり」が開かれた。爽やかな春風を浴びながら約150匹のこいのぼりが遊泳する中、各種のお楽しみ企画が展開。家族連れなど多くの人でにぎわい、子どもたちの元気な笑い声が響いた。

同まつりは旧山田町時代の1990年から続くイベントで、今年で25回目。公園内にある農業用のため池「橘堰(たちばなせき)」の上に掲げられた色とりどりのこいのぼりは、連休中の6日まで楽しめる。

地域の特産品などが数多く出店した他、同イベント恒例の“ゆるキャラ”「コイちゃんまん」らによるゲーム大会やミニコンサートでも盛り上がった。また、県伝統的工芸品「佐原張子(はりこ)」の絵付け体験、市民団体による自然を生かした昔の遊びコーナー、こいのぼりの下でのボートの乗船も行われた。



コイちゃんまんによるミニコンサートなどで盛り上がった=3日、香取市仁良



人気グループのヒット曲による市民ダンスグループ「オミザイル」と小見川高の生徒によるダンスコラボも会場を熱くさせた